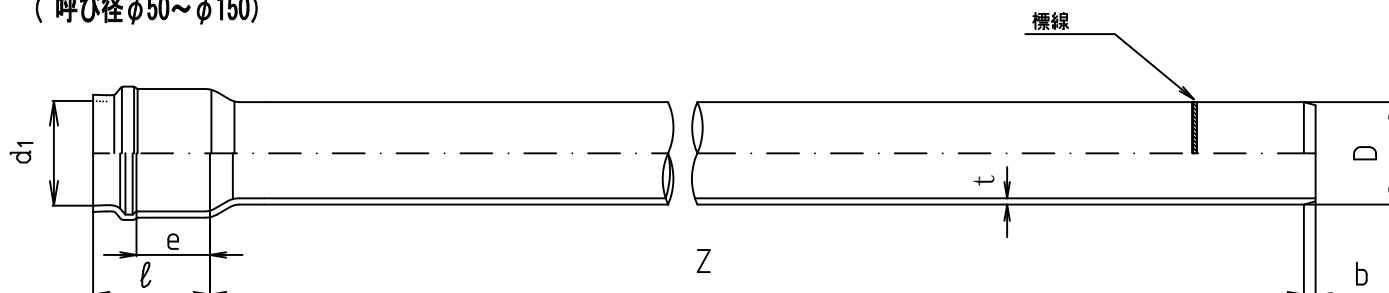


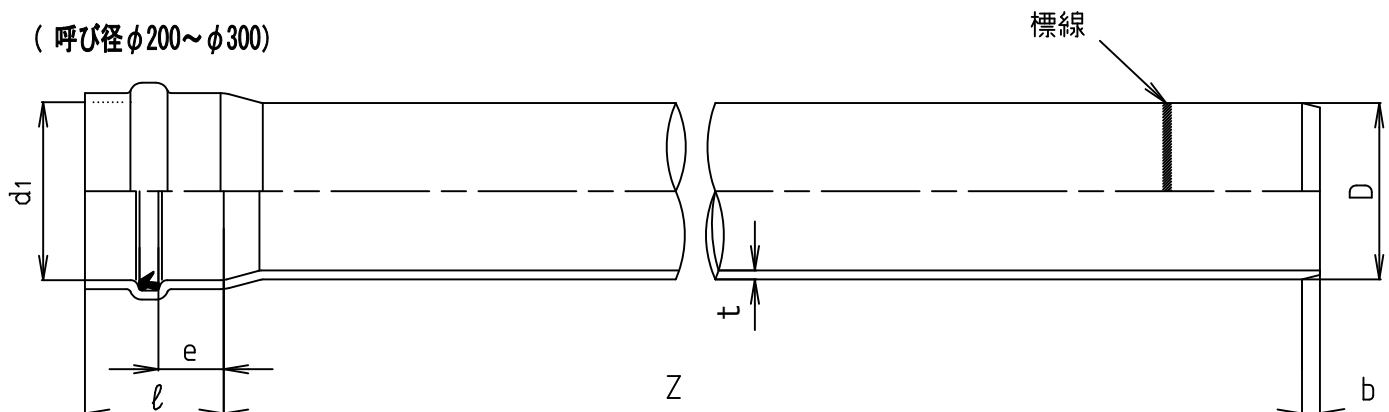
# ゴム輪受口片受直管 (VP RR)

( JIS K 6741 )

( 呼び径  $\phi 50 \sim \phi 150$  )



( 呼び径  $\phi 200 \sim \phi 300$  )



単位: mm

呼び径	入口平均 内径 $d_1$	$d_1$ の 許容差	受口長さ $l$	$l$ の 許容差	有効挿 入長さ $e$ (最小)	外 径 D		厚 さ t		面取幅 b (参考)	有効長 Z
						基準寸法	許容差	最小	許容差		
50	60.9	$\pm 0.6$	110	$\pm 5$	58	60.0	$\pm 0.2$	4.1	+ 0.8	8	4000 又は 5000
75	90.2	$\pm 0.7$	120		61	89.0	$\pm 0.3$	5.5	+ 0.8	11	
100	115.3	$\pm 0.7$	130		64	114.0	$\pm 0.4$	6.6	+ 1.0	13	
125	141.4	$\pm 0.8$	135		67	140.0	$\pm 0.5$	7.0	+ 1.0	14	
150	166.6	$\pm 0.8$	145		70	165.0	$\pm 0.5$	8.9	+ 1.4	18	
200	218.0	$\pm 1.1$	170		76	216.0	$\pm 0.7$	10.3	+ 1.4	21	
250	269.3	$\pm 1.2$	185		82	267.0	$\pm 0.9$	12.7	+ 1.8	25	
300	320.7	$\pm 1.4$	200		88	318.0	$\pm 1.0$	15.1	+ 2.2	30	

- 備考1. 入口内径及び奥平均内径とは、受口の入口部及び奥部における相互に等間隔な二方向の内径測定値の平均値をいう。  
 2. 外径の許容差は、任意断面における円周の測定値を円周率3.142で除した値、又は相互に等間隔な2方向の外径の測定値の平均値(平均外径)と、基準寸法との差をいう。  
 3. 有効長 Z の許容差は $\pm 15$ mm とする。

品名	ゴム輪受口片受直管	略号	VP RR
		制定	2001. 9. 1
図番	P-RR-VP-01	改定	2022. 6. 1
信越ポリマー株式会社			